## 第三種電気主任技術者免状取得後、5年の実務経験を有する場合

## 実務経験証明書

フリガナ	トクシ	マ サブロウ		生年	昭和	)○年 ○○月	ООВ				
氏 名	徳島	三郎		月日	平成	ОФ ООЛ					
現 住 所	〒770-( 徳島市	0000 100町00丁目001	番地		(TEL	000-000-00	00 )				
現在の勤務 先の名称 及び住所	名 称	徳島県電機株式会社	Ł		(TEL	000-000-000	)0 )				
	住 所	〒770-8570 徳島市万代町〇〇	〒770-8570 徳島市万代町〇〇丁目〇〇番地								
実務経験の期間及び内容											
所属部署及び 役 職 名		期間		職	務 の 内	字 容					
本社設備課		平成20年4月1日 ~ 平成24年3月31日	平成19年10月10日 第三種電気主任技術者免状取得 左記の期間、電気主任技術者の指導監督のもとに、自社自家用電気工作物の受電設備及び負荷設備の改修工事、増設工事約30件に作業員として従事した。 受電設備の工事としては、キュービクル、高圧ケーブル等の取替工事、配電盤裏面の低圧配線改修工事等を行った。 負荷設備の工事としては、幹線、分電盤、分岐回路の増設工事や照明器具等の取替工事を行った。								
		平成24年4月1日 ~ 平成27年3月31日	左記の期間、電気主任技術者として、工場構内自家用電気物全般について保安規定に基づき、工事、維持、運用の保安督を実施するとともに、自らも老朽化した受電設備の改修工照明器具・点滅器などの付け替え工事を行った。工事回数に回。 ○○工場棟改修工事 受電電圧 6kv 契約電力 550Kw △△工場棟増設工事 受電電圧 66kv 契約電力 12,000Kw								
通算期	間	7年 0月									
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。(注)証明は代表者(法人の場合は代表取締役)が行い											

上記のとおり、実務経験を有することを証明します。 (注) 証明は代表者(法人の場合は代表取締役) が行い ます。 ただし、委任状の提出がある場合は営業所長、 支店長等に証明行為を委任できます。

所 在 地 〒770-8570

徳島市万代町○○丁目○○番地

法 人 名 徳島県電機株式会社 (事業所名)

代表者氏名 徳島 太郎

(法人以外の場合は任命権者等の氏名 印)

電気工事業登録(届出)番号

(登録・届出) 第

뭉

## 高圧電気工事技術者試験合格後、3年の実務経験を有する場合

## 実務経験証明書

フリガナ	トク	シマ シロウ			生年	昭和	○○年	00月 0		
氏 名	徳島	島 四郎			月日	平成	004		ОП	
現 住 所		-0000 ;市00町00	丁目〇〇番:	地		(	TEL 00	00-000-0000	)	
現在の勤務 先の名称 及び住所	名	称 徳島県電	徳島県電気工事株式会社 (TEL 000-000-0000 )						)	
	住,	FF	〒770-8570 徳島市万代町〇〇丁目〇〇番地							
実務経験の期間及び内容										
所属部署及び 役 職 名		期	間		職	務 の	内	容		
工務部工務課		平成 23 年 ~ 平成 27 年	_	500kw 以上の自事、分電盤・用・徳島市( ・徳島市( ・△△市 月 ・ △ △市 月	電気主任 国家用電気 照明器具・ク の商事(ア成〇年〇) 庁舎増築工 ア成〇年〇)	技術者の打 工作物の低 低圧電動機 株)新築工 月〇日~平 月〇日~平	旨導監督の 圧屋内配経 等の据付い 事(最大で 成○年○) 力 1500kw 成○年○)	つもとで、最大 線工事、分岐 け工事に従事 電力 1200kw) 月○日 7)	配線工した。	
通算期	間	3 年	三 4月							
「ヨのしよい 中が収略をナナナファしょき100 トナル (汁) 証明は仕事者 (注しの担合は仕事所続処) が行い										

上記のとおり、実務経験を有することを証明します。 (注) 証明は代表者 (法人の場合は代表取締役) が行い ます。 ただし、委任状の提出がある場合は営業所長、 支店長等に証明行為を委任できます。

所 在 地 〒770-8570

徳島市万代町○○丁目○○番地

法 人 名 徳島県電気工事株式会社

(事業所名)

代表者氏名 徳島 太郎

(法人以外の場合は任命権者等の氏名 印)

電気工事業登録(届出)番号 徳島県 登録・届出) 第 ○○○○○ 号

印